

ブラッシュアップ研修会

第46回「ブラッシュアップ研修会」を2026年9月5日午後に開催致します。

申込法： お手数ですが、
申し込みフォームより必要事項(氏名、ふりがな、卒業年度、卒業学科、メールアドレス、懇親会参加の有・無)を記載して登録をお願いします。

* 定員30名(先着順) 協賛: 名教自然会

	日時	場所	テーマ
第46回	2026/9/5 14:30～17:00	かながわ労働プラザ 第1・第2会議室	1. 「BCPの勧め」 － 事例研究からの学び － エネルギー・アイ・研究所代表 横田 英靖 氏 (S52年 機械工学科卒) 2. ふたたび、ひとつの工学へ － 土木×機械が拓く都市レジリエンス 横浜国立大学総合学術高等研究院 豊穠な社会研究センター 元気なインフラ研究所 所長・客員教授 松永 昭吾 先生

第47回「ブラッシュアップ研修会」を2026年12月20日に開催致します。

申込フォーム：左記のQRコードより登録をお願いします。
https://meikyoshubi.com/brush_up/entry_form/



講演概要

卒業生	先生
「BCPの勧め」－ 事例研究からの学び －	ふたたび、ひとつの工学へ — 土木×機械が拓く都市レジリエンス
BCPとは、災害や事故・感染症などの緊急事態が起きても重要な事業を止めず、または短時間で復旧するために平時から定めておく「事業継続計画(Business Continuity Plan)」を指します。 本講演では、防災計画との違いや、災害時にBCPが役立った事例並びに中小企業策定事例を紹介するとともに、実践的訓練の重要性や今日的課題、非常時の電源確保等につきましても、言及いたします。	工学はかつてひとつだった。専門分化が進んだ現代、災害の激甚化や老朽インフラ、都市への集積といった課題は、もはや単一分野では解けない。いま必要なのは、土木と機械の“再融合”である。橋やインフラの維持管理から、避難に依存しない「止まらない都市」へ。2026年10月発足の都市レジリエンス・安全科学研究センター(CURA)の挑戦を交え、機械技術者とともに拓く都市レジリエンスの未来を語る。
エネルギー・アイ・研究所代表 横田 英靖 氏 (S52年 機械工学科卒)	横浜国立大学総合学術高等研究院 豊穡な社会研究センター 元気なインフラ研究所 所長・客員教授 松永 昭吾 先生

講師略歴

松永 昭吾 先生

横浜国立大学総合学術高等研究院 豊穠な社会研究センター 元気なインフラ研究所 所長・客員教授
(令和8年10月より都市レジリエンス・安全科学研究センター〈CURA〉へ改組予定)。

株式会社インフラ・ラボ代表

(一社)行政エンジニア支援機構(そらふ)会長

国土交通省「地域インフラ群再生戦略マネジメント計画策定手法検討会」委員

博士(工学)・技術士

専門はインフラメンテナンス、地域レジリエンス、社会基盤マネジメント

産官学民の連携による持続可能な社会づくりと次世代人材育成に取り組む

横田 英靖 氏

1953年 神奈川県横須賀市生まれ

1972年 横浜市立南高等学校卒業

1977年 横浜国立大学工学部機械工学科卒業

1979年 横浜国立大学大学院工学研究科機械工学専攻修士課程修了

1979年 東京ガス株式会社入社

2013年 同社定年退職

2014年 王子ホールディングスグループ・株式会社ディーエイチシー銀座入社

2018年 同社定年退職

2018年 一般財団法人省エネルギーセンター入職(期間限定職員)

2019年 横浜国立大学大学院都市イノベーション学府都市イノベーション専攻博士後期課程修了

2019年 エネルギー・アイ・研究所開業

2024年 一般財団法人省エネルギーセンター退職

現在 エネルギー・アイ・研究所代表として、省エネルギー支援・脱炭素伴走型支援・BCP策定支援等に従事

申し込み方法と会場案内

氏名、ふりがな、卒業年度、卒業学科、メールアドレス、懇親会参加の有・無を明記のうえ、HP申込フォーム又は、下記 名教就美会事務局にメールでお願いいたします。

✕-ℓ : doso-m@ynu.ac.jp

研修会参加費：500円（同伴者1名無料），学生無料

懇親会参加費：名教自然会傘下の同窓会員 2 0 0 0 円，その他 3 0 0 0 円，学生無料（同伴者 1 名無料）

